



第2会場●2F 自由研修室

■司 会／山口 綾子 佐賀県立生涯学習センター 企画員
庄司 啓 福岡県教育庁北筑後教育事務所 主任社会教育主事

分科会の進め方

10:45~10:50

1 おごおりウィークエンドアドベンチャー

10:50~11:20

青木 義明(山口県山口市) おごおりウィークエンドアドベンチャー実行委員会 事務局

キャンプやスキー等の得意分野を持ったボランティアによる実行委員会方式をとっており、小学校4~6年生を対象とした生活・自然・社会体験活動を行っている。

さらに、高校生や大学生もボランティアとして参加する多世代を巻き込んだ活動になっている。「キャンプ」「スキー教室」「サイクリング」等の活動で、学校や学年を越えた幅広い交流を促進し、子ども達の主体性や協調性、生き生きした感性を育む活動になっている。

2 誰もが安心して平等に住み続けられるまちづくりを目指して ～CSOを核としたコレクティブインパクトで様々な居場所を確保～

11:30~12:00

塚原 功(佐賀県) NPO法人 空家・空地活用サポートSAGA代表理事

まちなかの老舗である創業140年の豆腐店の廃業に伴い、3階建て住居付き店舗が放置された。建物を借り上げ、11の市民活動団体が入居するシェアオフィスに改装した。

さらにこの春、コミュニティースペースとして利用していた1階部分を地域の方が気軽に立ち寄れるテラスに、また利用頻度が少なかった2階和室、キッチン、3階インナーバルコニーを子どもと子育て世代のお母さんが集える居場所に改装した。

3 復活!南部町新☆青年団のおもしろ活動 ～自分たちのみらいは自分たちの手で～

12:10~12:40

亀尾 勇志(鳥取県南部町) 鳥取県南部町新☆青年団「へんtoつくり」
大下 真史(鳥取県南部町) 鳥取県南部町教育委員会 社会教育主事

2017（平成29）年、南部町高校生サークルの卒業生と成人式実行委員会を中心に発足。中学卒業後、高校生サークルから青年団活動へ。地域と若者の継続的なつながりが見え、会員、活動数、参加者数も倍増し、沢山の若者が直接かかわる成人式ができつつある。

成人式では自作のもち米でもちつき＆もちまきを実施。町外・県外に進学している学生に、南部町の給食メニューをモチーフにしたレシピ本を作成送付。また子ども会のシニアサークルの位置づけもある。徳島県石井町青年団や、東大生とのオンライン交流も行っている。月1回の定例会で活動の計画を立てている。